

2020年度活動重点報告及び 2021年度の取り組み

大津市立やまびこ総合支援センター内
生活支援センター
相談支援専門員 松岡啓太

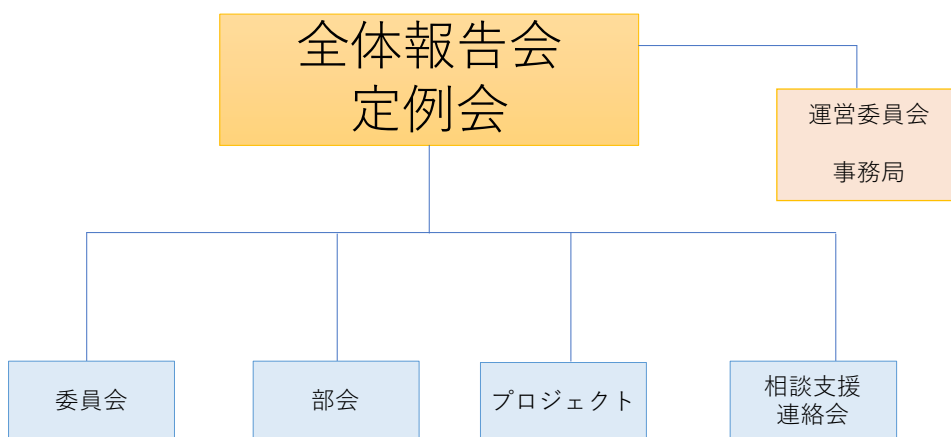


大津市障害者自立支援協議会の目的

- ×一人ひとりから集約された福祉・保健・医療等に
関わる諸課題を関係機関で**共有**する
- ×課題解決に向けた調整及び、新たな社会資源の**創
造**支援システムの構築
- ×各種サービスの総合的な調整・**連携**強化による
各施策の効果的な実施・推進

・ 大津市障害者自立支援協議会の取り組み

- * 資源の改善開発は「どんな地域にしたいか」が基本
- ・ 法人単独・事業所単独で行うのではなく、地域で考える
- ・ 課題の共有・明確化（事例検討を積極的に行う）
- ・ 地域に必要な数・機能をあきらかにする（アンケートを積極的に行う）
- ・ 全体報告会やシンポジウムを開催して当事者や市民にも報告して課題を共有する。
- * 横断的・重点的に検討必要な課題はプロジェクト会議 を立ち上げて検討してきた。



2020年度 大津市障害者自立支援協議会 活動報告

おおつ障害者プランに掲載されている
計画の実現に向けた取り組み①

- ①相談支援プロジェクトを立ち上げて、委託相談支援事業所の在り方と相談支援専門員の拡充に向けた施策を検討を実施。
- ②重症心身障害児者及び医療的ケア児等支援協議会で医療的ケア児等を支援するためのネットワークの構築と資源や体制整備の在り方に向けた検討を実施。

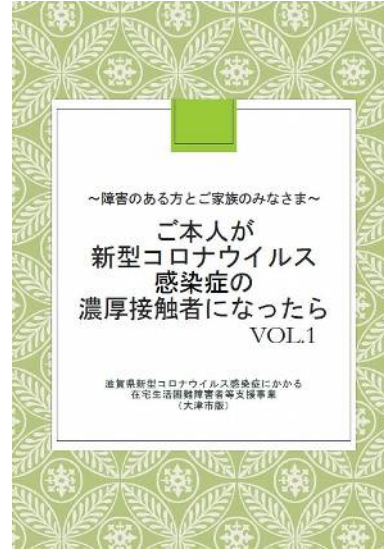
おおつ障害者プランに掲載されている
計画の実現に向けた取り組み②

- ③地域生活支援拠点運営委員会にて知的分野における面的整備での地域生活支援拠点の実施に向けた検討を実施。
- ④精神福祉部会にて精神障害者の地域包括ケアの体制の構築の検討を実施。
- ⑤障害福祉計画策定検討会を設置して、障害福祉計画の見直しの検討を実施。

「新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難障害者の支援に関する検討会」の実施
滋賀県が、「新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難障害者等支援事業」を立ち上げ。
大津圏域で本事業の対応を実施する際の方針と具体的対策の検討を行う。

「新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難障害者の支援に関する検討会」の実施

- ・対応策をまとめて、当事者向けの冊子及び事業所向けのQ&Aを作成。市内の対象者及び対象事業所に配布。



2021年度
大津市障害者自立支援協議会
活動方針

令和3年度重点課題の整理解決に向けた 取り組み

- ・ 相談支援の拡充と基幹センター設置に向けた検討
- ・ 障害児支援の縦横の連携と協働の強化に向けた検討～子ども部会の設置～
- ・ 地域生活支援拠点事業の推進
- ・ 精神障害者の地域包括ケアシステムの構築に向けた検討
- ・ 高次脳機能障害や医療的ケアの方の支援ネットワークの構築
- ・ 障害分野における人材育成と拡充に向けた取り組みの強化
- ・ 障害者の差別解消や地域住民との理解や協働を深める取り組み

2021年度 プロジェクト会議

地域生活支援拠点
多機能型
プロジェクト

高齢障害者
プロジェクト

相談これから
2021

障害の重い人が
利用可能な日中一時
プロジェクト

性的虐待・性暴力
被害者支援
プロジェクト

移動支援
プロジェクト

バックアップ
プロジェクト
(旧 スタンダード)